

美容アンチエイジング医療・メディカルサプリメントの月刊ジャーナル

JHM
Journal of Health & Medicine
 発行所/株式会社健康医療ジャーナル
 〒104-0033 東京都中央区新川2-21-15-1007
 電話03(6222)3121/FAX03(6222)3125
 発行人/岡野英男
<http://www.jaas-academy.com/>

創刊20周年記念No.2
話題追究：新型出生前診断 (3面)

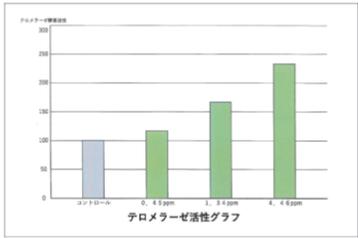
エピジェネクスで初!

テロメラーゼプロモーターの転写活性を誘導
「レノバティオ・テロメア」

DDS

かつて生物学(中学の理科)で習った「二重螺旋のDNA構造」が、遺伝子によって個性が作り出されると信じられてきた。しかし、いまその常識は覆され、後天遺伝学(エピジェネティクス)が主流となりつつある。エピジェネティクスとは、いうまでもなく遺伝子の塩基配列は同じなのに遺伝子の発現が変わる現象で、DNAの配列変化に支配されない遺伝子発現を制御・伝達する仕組みだ。言い換えれば、塩基配列以外の要因で遺伝子のオンとオフを決めるしくみがあるという。近年明らかになってきた。たとえば、肌質の違いは、同じ遺伝子でも、加齢や病後、食事、運動、紫外線や化学物質にさらされるなどの要因によって、遺伝子発現のスイッチがオンになったり、オフになったりする。つまり美肌が生れつきではなく自ら作り出せるということだ。スキンケアの分野でもこの「後天遺伝学」が注目され始め、「エピジェネクス」というジャンルで開発競争が繰り広げられている。シヤネルほか有名ブランドが次々と市場に投入されたことは、女性なら知らない人は少ないだろう。そうしたなか先ごろ、美容医療・メディカルエステ専用開発、発売された「エピジェネクス」がある。「RENOVATIO TELOMERE」(レノバティオ・テロメア)だ。遺伝子をスイッチオンさせる独自の配合成分を処方した全く新しいコスメ製品に仕上げている。

に違つ。これが「レノバティオ・テロメア」の最大の特長であることは先述の通り、これらの有用成分の働きを損なわずにパウダー化している。処方配合された成分に



この画期的なスキンケア商品「レノバティオ・テロメア」の開発に成功したのはDDS(東京都新宿区)で、同社では東京都立大学・再生医学研究所の田畑 泰彦教授らの技術協力、指導なども仰ぎ、再生医療の技術なども取り入れ常に先端分野を開拓してきている。製品の優位性を存分に発揮させるのが、配合成分にあることはいうまでもない。その成分は、バイカリン、ヒト幹細胞培養液、ペプチド3種を配合した「グロースファクター(GF)」の一つ。上皮成長因子EGF、この複数の有用成分を含む複合的な美容液を真空凍結乾燥(フリーズドライ)法で製品化した。有用成分の凍結乾燥加工の工程では、とまずと品質劣化や成分力も落とさず、かつ保湿力・活性を上げてしまう。同社では、この課題に初めてから研究を重ね日本産品を製品化した。いわばバイオ

製品は自社工場である宮崎工場で製造され、製造工程は医薬品レベルの衛生環境を整備され、徹底した品質管理を行っている。主要な配合成分のうち、EGFは美容皮膚分野ではよく知られた細胞成長因子で、GFの生体内機能である「コラーゲンやエラスチンを生成する細胞を増やす」と「全ての細胞増殖をコントロールする働きを持つタンパク質の一種。肌の老化スピードを遅くし細胞を活性化させるためコスメ製品の処方ではいまや定番とい

また、①ヘキサペプチド-10、②ペンタペプチド-18、③アセチルヘキサペプチド-8のペプチド類を3種配合しているが、①は皮膚表皮の基底膜を安定化してハリをもたせ、②はコラーゲンやエラスチンなどの生成を促進してシワやたるみの改善作用がある。さら③は別名「塗るボトックス」と呼ばれているとおなじ、表情筋の緊張緩和や表情シワを軽減する働きがある。同じ配合の他コスメ製品とは、フリーズドライ化されているところが決定的

まずは女性ドクターにお試しを、先着10施設にトライアルサンプル提供

オンライン動画に配信6教材に追加
JAASアカデミー

JAASアカデミーでは、過去にさかのぼり3年前収録(2021年)の講習会動画をYouTubeフルバージョン(平均4時間~6時間)配信(3か月見放題)するサービスを開始した。9月末までの申し込みで、視聴料10,000円(税別)のオンライン配信する。第1回配信につき2回~5回まで全5本の動画を視聴し、視聴の同意書と対象となる動画の視聴履歴を登録し、録画は、講師、術者の了承を得たもののみ。手続きは、Pass Market(パスマーケット)から「チケット申込」ボタンを押して、登録、決済を行う。認証されたのち、「Vimeo」というプラットフォームにて動画配信サービスを受けることになる。掲載のQRコード読み込み、もしくは「JAAS」検索にて購入手続きをしていただく。詳しくは本紙7面か、チラシをご参照ください。

PassMarket ログイン

goto 対象レジャー施設やイベントのチケットが最大 **20%** 引き

TOP>セミナー、ビジネス

【動画教材】JAASアカデミー 美容医療テクニック教材~アンチエイジングの最先端がまるわかり! 手術ライブ・講義動画~

美容医療テクニック教材
3か月動画見放題プラン

は、その他にヒト幹細胞培養液、バイカリンがある。同社がヒト幹細胞培養液の処方に至った背景には、最近の学術発表で幹細胞に特異的なヒストン修飾が報告され(DNAがヒストン

タンパク質で緩くたたまれていればRNAポリメラーゼが遺伝子を転写でき、遺伝子はオンの状態になる)幹細胞特有な細胞形質がエピジェネティクスな観点から注目されてきたことがあるようだ。

DDS社では、こうしたことからヒト幹細胞培養液の配合を決め、原料元を韓国・李ドンヒ博士がCEOを務めるRenovatio社(日本国内の代理会社を通じて)供給のヒト幹細胞培養液「Renovio Stem」を採用した。韓国で最も進んだ幹細胞培養液を提供している会社の一つで、特殊な幹細胞培養液により、ヒト幹細胞培養液にエクソソームが通常10倍含有されている。細胞が分泌するエクソソームが細胞間の情報伝達に

特性	効能	化粧品用途
細胞を10年若返らせる	線維芽細胞の老化防止	皮膚再生化粧品
皮膚マイクロレリーフ	異方性: -13%	皮膚の細胞活性
堅さ	Uf: +10.9%	老化防止化粧品
	Uv: +12.5%	
弾力	Ur: +12.4%	細胞活性
	Ue: +10.4%	徹底した美顔術

先進のエピコスメが、フリーズドライで新登場!

EPIGENETICS COSMETICS

RENOVATIO TELOMERE

配合成分

- バイカリン
- ヒト幹細胞培養液*1
- ペプチド3種*2
- EGF*3 (上皮成長因子)

真空凍結乾燥製法

私たちは、従来非常に困難であったGF(グロースファクター)などの複数の有用成分を含む複合的な美容液を、フリーズドライ化(凍結乾燥加工)することにより品質変化を防ぐことに成功し、日本で初めてフリーズドライ化粧品を製品化した、フリーズドライ化粧品のバイオニアです。

DDS株式会社
 ◎ 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル2F
 ◎ <https://dds-japan.co.jp/renovatio/> ☎ 03-5909-8163

*1: ヒト脂肪細胞順化培養液エキス(保湿剤)
 *2: ヒト遺伝子組換えオリゴペプチド-1(保湿剤)
 *3: ヘキサペプチド-10、ペンタペプチド-18、アセチルヘキサペプチド-8(保湿剤)

DDS レノバティオ・テロメア
 4mL×10本セット 46,200円(税込)
 4mL×1本セット 4,950円(税込)

若返りを“医学する”。 NEO AGING

6月10日待望の発刊
「若化NEO AGING 医師が見つけた若返る3つの魔法」

世界的ブームが予想される長寿健康物質
「NMN(エヌエムエヌ)」にいち早く注目！
医師による詳しい解説

先着30名に贈呈

長寿遺伝子「サーチュイン」を働かせる物質として、
日本でも芸能人、有名人が取り入れはじめているNMNのほか、最新の「若返り術」を、豊富な図版とともにオールカラーで解説。



医師が見つけた若返る3つの魔法
「若化NEO AGING」
藤野 克明
NEO AGINGは、NMNに加え、人気食品中のGHRP-2、PEDsを紹介し、3つのゲノム対策が、老化細胞除去治療を実現！

著者プロフィール
宇野 克明 (うの・かつあき)
医師・医学博士(外科・腫瘍免疫学・細胞生物学)
JAAS日本アンチエイジング外科学会、ネオエイジング分科会、学術顧問
1986年東海大学医学部卒業。



「NEO AGING」を
紹介し、開催期間中に初期ロットが完売(予約注文)してしまうという極めて珍しい事態が起きた。NMNへの関心の高さを物語っているといえる。

「NEO AGING」
お問い合せは、まずはネオエイジング事務局にお願
いください。電話03-3564-1155
03-3564-1155
03-3564-1155
03-3564-1155

これまで私たちはアンチエイジングと称して老化に抗い、闘ってきた。そしてある日、一つのことを気がついた。もしや、「老化」の反対(対義語)は、「若化(じやくか)」ではないか。加齢に抗っているだけでは、いつまで経っても真の若さに近づけない。敢えて逆行させることで、始めて「若化」が獲得できるのではないかと。

本書は、抗いつつもやむなく老化を受けてきた現状から、少しでも若く健康なからだに近づけるための方策を述べた一冊である。それを、若返りの源流対

策」と称し、3つのゲノム系の若化医療「Genome Line's for NEOAGING (スリーゲノムラインズ・フォー・ネオエイジング)」について述べていく。

なぜ、若返りの源流対策が必要なのか。それは、私たちの生命と若さの根本を3つのゲノム(源流)が陰で支えているからだ。では、3つのゲノムとは何を意味するのか、まずはそれから簡単に説明していこう。

①ゲノム(ヒトの細胞核に備わる遺伝子DNA:略称nDNA)
②ミトコンドリアゲノム(ミトコンドリア固有の遺伝子DNA:略称mtDNA)

本書では、この二つのゲノムを古典的な若返りの源流として話を進める。そして近年、新たにもう一つの源流が加わった。

③エピゲノム(ゲノムに付け足される、二次的な遺伝情報)
若返りにもっとも重要な源流が、①のゲノムだ。ゲノムとはヒトの細胞核に備わった遺伝子DNAのことであり、このゲノムが適切に機能しないと、ヒトの命も若返りもすべてが成り立たない。

次に必要か。そう、エネルギーの供給だ。その役目を果たすが、2番目に重要な②ミトコンドリアゲノムだ。これは細胞の中にある小器官、ミトコンドリアに備わっている固有のDNAだ。

本書をお勧めするにあたり、医療に身を置く医師、歯科医、パラメディカルの人たち、さらには薬学者、老化研究者の研究分野の方々のみならず、ぜひ一般読者の方にも一読していただきたい。十分読み応えのある内容であると確信する。

「NEO AGING」を
紹介し、開催期間中に初期ロットが完売(予約注文)してしまうという極めて珍しい事態が起きた。NMNへの関心の高さを物語っているといえる。

「NEO AGING」
お問い合せは、まずはネオエイジング事務局にお願
いください。電話03-3564-1155
03-3564-1155
03-3564-1155
03-3564-1155

前号でも紹介した新刊「若化NEO AGING」が6月10日、発刊した。著者・宇野 克明医師は「医療系学術団体JAAS日本アンチエイジング外科学会の一研究部門『ネオエイジング分科会』のメンバーで、2018年に新たな若返り医療プロジェクト「ネオエイジング(NEO AGING)」を静かにスタートさせた。そして、その研究と臨床への応用によって数多くの医学的知見をもたらした。治療を受けた人々に確たる恩恵を与えることになった。そして、いまやこのプロジェクトが、人々が待ち望む「若返り・健康長寿」に対して、数々の医療手段も提示しはじめたのだ。不遜な言い方もしれないが、本書の内容をぜひご覧になって、悲願であった若返り・健康長寿の実現に、運よく間に合った」と実感してほしい」として、いま注目される最新の知見を存分に活用しながら「若返る3つの魔法」の正体を明かす。



論、知識に終わらず具体的な治療法のいくつかを提示し、同時に臨床医主導の学術団体JAASで賛同する医師らと症例を取りながら治療法の精査を行っている。とはいえ、専門知識をあれこれ持ちながら、これほどまでにわかりやすく平易に書かれた書籍はかつてない。「老化と若化」は多岐にわたる研究分野における専門性と、複雑極まる生体、生命体に対する多面的な臨床学が欠かせない。あれこれの専門分野を俯瞰し、結びつけながらNEO AGINGという新たな医療を生み出していく「プラットフォーム」の役割を担っているといえる。

「若化! 医師が見つけた若返る3つの魔法」
著者・宇野 克明
定価・1650円(税込)
判型/頁数:四六判/216頁全カラー
ISBN978-4-341-08791-3
ごま書房新社より発売中

「NEO AGING」
お問い合せは、まずはネオエイジング事務局にお願
いください。電話03-3564-1155
03-3564-1155
03-3564-1155
03-3564-1155



NIPTの認知と需要が高まる

偏見や誤解が徐々に薄れ 受検希望の妊婦増える

新型出生前診断(通称:NIPT 無侵襲的出生前遺伝学検査 Non-Invasive Prenatal genetic Testing)への認知と需要が高まっている。欧米では早くからNIPTの情報提供と検査の実施を勧めてきたが、日本では独自の倫理的な文化の違いから社会的にコンセンサスを得にくい背景があったようだ。しかしここ最近になって、NIPTへの理解が徐々に進み、診断を希望する妊婦が右肩上がりに増えている。その要因として女性の晩婚化と、ネット社会の普及があげられる。晩婚化により年齢を重ねてからの出産が増えたため、胎児の先天性の異常に対する危機感が強まり、一方でネット社会の普及から、出生前診断という無侵襲の遺伝学検査の認知度をあげてきたことは間違いない。ある意味、時代の変化に応じて日本における出生前診断の考え方も変化が生じてきたといえる。とはいえ、「産み分け」とも捉えられるため、まだまだ道徳上タブー視する反対意見も根強い。こうしたなか、『治療目的という考えをベースに妊婦本人や家族も含めてしっかりと考えた上で出生前診断を利用してほしい』として、日本でのNIPT検査の普及と一部のあるNIPTへの無理解と誤解の解消に、尽力する新たな組織も生まれてきた。

美容クリニック、婦人科など 協力医療機関を募集

性「の異常」が見つかった場合

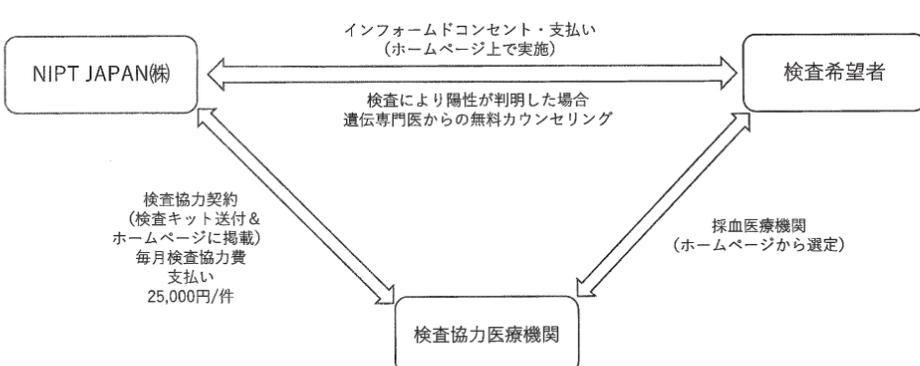
NIPT Japan

NIPT Japan

行つ。母体の血液わずか10mlで胎児の染色体異常を調べられる。妊娠の8週後の任意の期間に実施できる内容は、一般的な染色体疾患(ダウン症候群、18トリソミー、13トリソミー)と性染色体(XXYおよびXYY)で、非確定検査相当となる。とはいえ、その分析精度は99.8%と従来分析に比べ、格段の検査精度となることからスクリーニングとあってバカにできない。その後、陽性となった場合は、妊婦は遺伝専門医の無料カウンセリングを手当てしてもらい、確定診断費用の実費はNIPT Japanが負担することになる。

スクリーニング検査費用など詳しい料金は、同社にお問い合わせ(下段に記載されるURLから)いただきたいが、同社が最も力を入れるのが、従来型のNIPT検査のように産婦人科からの紹介状が必要ないこと、妊婦在住のクリニックで速やかに受検ができることだ。クリニックは、同社と提携を結ぶ検査協力医療機関で、検査を希望する妊婦がNIPT Japanのホームページから選択してそのクリニックで採血するだけ。クリニックは同社が提供する全ての資材と梱包資材の提供を受け、患者との同意書を添えて、同社に血液を送るだけ。至ってシンプルでシステムだ。あとは最短での検査結果を妊婦に速達書留郵便かインターネットで送るため、妊婦にとっても、また協力医療機関にとってもわずらわしいは一切ない。

新型出生前診断の流れ



見込める集客メリット 「NIPT検査で来院」から「美容ユーザー」へ

「生まれるといいいな。ちなみに、日本では法律で選択的中絶自体が認められていない。そのためほとんどのケースで母体保護法第14条1項の「経済的理由」を拡大解釈して中絶が行われる。拡大解釈して行われ続けている理由には、障害のある子どもが生まれた場合、看護ができない、育てられない、などがあげられる。とはいえ、NIPTは生命の選択につながる検査であることから、十分な支援体制のないまま受けると、妊娠中絶による大きなトラウマが残ることもあり得る。妊婦にとってもまた家族にとっても、安易な気持ちで検査を受け、場合によっては陽性となり、出産すべきか中絶するか選択を迫られることになるため、スクリーニング検査を受け入れ(側の医療機関としては、丁寧なカウンセリングが求められる)ことはいうまでもない。

急募

新型出生前診断 (NIPT) 検査の要望が大変多くなっています。

(新型出生前診断とは、ダウン症などの遺伝異常を血液で判別する検査です)

採血協力クリニック様 募集中 協力費 25,000円/件



NIPT Japan
ニプト ジャパン

お問合せ先: NIPT Japan(株) 宇野 uno@niptjapan.com

<p>【 従 来 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 検査は35歳以上 妊娠10週から予約可能 産婦人科からの紹介状が必要 検査前に遺伝専門医によるカウンセリング実施 検査結果はパートナー同伴 必ず面談にて実施 	<p>【 弊 社 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年齢制限なし 妊娠8週より予約可能 紹介状の必要なし お近くのクリニックで検査可能 検査結果は、速達書留郵便orインターネットで確認 陽性の場合には無料で遺伝専門医のWebカウンセリング 確定診断費用の実費負担 完全非接触
--	---

美容アンチエイジング

Look into the Future

美容医、アンチエイジング医から問い合わせ急増

ニュートライノクレディ イングク若返りのキーコン
 エンツ・アジアアワード セプトになってきた感がある
 2020 (NUTRAINGRE の「オレアビータ®」
 DIENTS-ASIA AWARDS は、「細胞膜の受容体への
 2020)は、アジア太平洋 刺激」によってミトコンド
 地域において最高の機能性 リアを増殖・活性化するこ
 原料、サプリメント・研究 とを可能にしている。この
 成果に対する表彰するアワ 類まれなメカニズムには、
 ードで、「オレアビータ®」 フランスの大学の研究成果
 はノミネートされたファイ が応用されている。
 ナリストのうちの一つ。最 このミトコンドリアを増
 終選考3原料のなかで、科 殖・活性化できる画期的な
 学的なエビデンスの優位性 メカニズムは、2006
 と販売実績も高く評価され 年、名門・仏 ルイバスツ
 て、受賞に至った。 ール大学の研究チームの
 健康・アンチエイジング分 Olan Auerich教授、渡辺
 野で話題を集めるミトコン 光博教授らが発表した。II
 ドリアは、いまやアンチエ 型糖尿病の対策として、エ
 ンツ・アジアアワード ンツ・アジアアワード

「DNAの保護」の役割を担う「メロングリソディン®」そして「DNAの修
 復」は、「AC-11(エーシーイレブン)」と、「細胞を元気にする」(ニュートリ
 ション・アクト)という開発コンセプトから、多くの美容アンチエイジングクリ
 ニックから支持を受け、医療機関専売品として需要を伸ばす若返りサプ
 リメント2品だが、こうしたDNAが保護・修復され正常な細胞が維持されるだけ
 ではまだ足りない。そこで同社が第3のアンチエイジングサプリとして開発した
 のが、希少成分を規格化した特殊なオリブ葉エキス「オレアビータ®」で、そ
 の配合製品が「オレアビータ プロ」だ。細胞へのエネルギー供給を高め、細胞、
 引いては全身のアンチエイジング作用を担うことで、ミトコンドリア増殖・活性
 化作用を持ち、健康増進はもちろん、ダイエット、不妊、脳の活性化などの有効
 性が確認されている。そんな「オレアビータ®」にニュートライノクレディエン
 ツ・アジアアワード2020のウエイトマネジメント部門において、最優秀賞が
 授与された。

「オレアビータ®」最優秀賞を受賞
 ニュートライノクレディエンツ
 ・アジアアワード2020のウ
 エイトマネジメント部門で
 体重減少、体脂肪減少、筋肉量
 維持を確認

ミトコンドリア増殖・活性化作用をもつ「オレアビータ®プロ」

に、実際の研究者も携わり
 開発された特殊なオリブ
 葉エキスが「オレアビータ
 ®」で、TGR5活性化作
 用がある希少成分・オレア
 ノール酸の他、抗酸化・抗
 菌・血糖値抑制作用を持つ
 オレウロペインなどが含ま
 れており、強力なミトコン
 ドリア増殖・活性化作用を
 持っている。
 ミトコンドリアが増殖・
 活性化すると、細胞はもち
 ろん人間の身体全体が元気
 になるため、糖尿病改善、
 動脈硬化予防、体力向上、
 筋力向上、脂肪燃焼など
 様々な効果が期待され、と
 りわけ美容医療業界で注目
 されているのがミトコンド
 リア増殖・活性化に伴う脂
 肪燃焼効果だ。
 「オレアビータ®」を使
 用し、日本人軽度肥満の健
 常男性16名でランダム化バ
 ラセオ対照二重盲検並行群
 間試験を行ったところ、体
 重減少、体脂肪減少、
 筋肉量維持、皮下脂肪
 減少、内臓脂肪減少
 といったタ
 イエツト効
 果があっ
 た。なお、
 通常体型モ
 ニターによ
 る試験では
 筋肉の増加
 も確認され
 ているとい
 う。(他の
 試験では、
 メラニン産生抑制効果、コ
 ラゲン産生促進効果など
 も認められた)
 同社は、この機能性成分
 を配合した医療機関専用サ
 プリメント「オレアビータ
 ®プロ」を販売するが、筋
 肉を維持・増加しながらタ
 イエツトすることができ
 る。こうしたタイエツト効
 果だけでなく、スポーツ・
 抗コロンなど幅広い年代に
 対して健康長寿に活用でき
 る。



高年齢マウスに「オレアビ
 ータ®」を投与したところ、
 筋肉量の低下が抑制され、
 体力低下は若年マウスと
 同レベルまで抑制された。
 さらに、低酸素状態の
 条件下でのマウスを使った
 試験では、運動時間の延長
 がコントロール群よりも
 「オレアビータ®」群で有
 意に長かった。持久力向上
 の効果を認めている。
 本稿での「オレアビータ
 ®」および「オレアビータ
 プロ」の詳細や取り扱い
 についてはニュートリシ
 ョン・アクト(電話:03-
 33588-5811)まで
 お問い合わせ。

重減少、体脂肪減少、
 脂肪減少、
 筋肉量維持、
 皮下脂肪
 減少、内
 臓脂肪減少
 といったタ
 イエツト効
 果があっ
 た。なお、
 通常体型モ
 ニターによ
 る試験では
 筋肉の増加
 も確認され
 ているとい
 う。(他の
 試験では、
 メラニン産生抑制効果、コ
 ラゲン産生促進効果など
 も認められた)
 同社は、この機能性成分
 を配合した医療機関専用サ
 プリメント「オレアビータ
 ®プロ」を販売するが、筋
 肉を維持・増加しながらタ
 イエツトすることができ
 る。こうしたタイエツト効
 果だけでなく、スポーツ・
 抗コロンなど幅広い年代に
 対して健康長寿に活用でき
 る。

撮取前

zenntai 335.62cm ²	naizuo 134.89cm ²	hika 200.73cm ²
-------------------------------	------------------------------	----------------------------

19%減少!

ZENTAI 280.32cm ³	NAIZOU 117.36cm ³	HKA 162.96cm ³
------------------------------	------------------------------	---------------------------

8週後

撮取前

撮取後

お腹 ↓ 背中

皮膚科・整形外科中心に多数の医療実績!

女優・モデルも愛用する メロングリソディン



Melon GliSODin PRO メロングリソディンプロ

抗酸化酵素を誘導!
活性酸素の脅威から保護します。

美白 肝斑 白斑

飲む紫外線ケアに



医療機関専用サプリメント 術後のリカバリーに

内容量 : 90粒(30日分)
配合成分: メロングリソディン(メロン抽出物)、亜鉛、セレン

米国FDA(食品医薬品局)が認めた成分AC-11を配合!

ベビーコラーゲンを 増殖させるAC-11



AC-11 PRO エーシーイレブンプロ

ヒトの皮膚でベビーコラーゲン
469%アップを確認

ぷるぷる赤ちゃん肌に

光老化対策に



医療機関専用サプリメント 抗しわ 育毛

内容量 : 90粒(30日分)
配合成分: AC-11(キャッツクロウ抽出物) ※III型コラーゲン



株式会社 ニュートリション・アクト
〒104-0061 東京都中央区銀座1-13-15
URL: http://www.nutrition-act.com

TEL:03-3538-5811

E-mail:info-mc@n-act.co.jp (担当:高橋)

医学会展示や実演デモで大きな反響

HIFUとMFIP搭載の「Belleza Pro」

インスタのタグ付け「ハイフ」が断トツ1位

「Belleza Pro」への反響が大きい。今春開催された、メディカルエスエフ向けのビューティワールドや日本美容外科学会(JAAS)さらにはJAASアカデミーライブ講習会でのプレゼン、デモ実演でも参加した医師からの購入希望が絶えない。本紙JHMでも紹介した「Belleza Pro」をすでに認知されている読者の方もおられるだろう。HIFU(高密度焦点式超音波)と特許技術MFIP(Mid-Frequency Interval Pulse)を搭載し、

「Belleza Pro」への反響が大きい。今春開催された、メディカルエスエフ向けのビューティワールドや日本美容外科学会(JAAS)さらにはJAASアカデミーライブ講習会でのプレゼン、デモ実演でも参加した医師からの購入希望が絶えない。本紙JHMでも紹介した「Belleza Pro」をすでに認知されている読者の方もおられるだろう。HIFU(高密度焦点式超音波)と特許技術MFIP(Mid-Frequency Interval Pulse)を搭載し、

では、スレッドリフト、ヒアルロン酸、医療用機器に比べ、美容皮膚科の施術で施術件数が圧倒的に多い機器に照準をあわせて完成させたのが、HIFUマシンである。

一方、切開系に比べ非切開、低侵襲の施術が多い美容皮膚科が今後ますます拡大することも踏まえ、機器の開発とともに市場分析をしていく。そして若年層がよく利用するインスタグラムの検証をするなかで、20万件をこえるタグ付け「ハイフ」であることも確認していった。ちなみに2位は医療脱毛、以下3位ポトックス、4位豊胸とつづく。

「Belleza Pro」開発、発売元のラベレーザでは、必要な機能をハイパーフォーミングで、しかもコストパフォーマンスに創り上げた自信をもつ。本マシンの機能の特長はスポット超音波(MSSF)で、従来のスタンプ式とは違い連射型のHIFUである。

「Belleza Pro」開発、発売元のラベレーザでは、必要な機能をハイパーフォーミングで、しかもコストパフォーマンスに創り上げた自信をもつ。本マシンの機能の特長はスポット超音波(MSSF)で、従来のスタンプ式とは違い連射型のHIFUである。

ルプロブ「Zeus Pro」の働きになる。プロブ最大の特長は、特許技術のMFIP(Mid-Frequency Interval Pulse)を搭載していることだ。EMS・インサートパルス・ラジオ波(ウルトラパルス)が3つの素子群を順に回るように出力するモードで中周波断続パルスと呼ばれる。これによって、断続的に電気パルスが肌に流れ筋肉の伸縮運動を促していくと同時に、美容成分の導入率を飛躍的にUPさせる。

エレクトロニクスの根拠となる試験も行われており、美容成分の導入率の比較試験をMFIP、ダーマローラー、Co2フラクショナルレーザーとして対照群に分けて実施(ギムザ染色液に対する吸収試験で、その吸

収性を評価するパイロット実験)したところ、対照群に比べて明らかにMFIP、ダーマローラー、Co2フラクショナルレーザーの群で強い染色がみられたが、なかでもMFIPが最も染色性が高く、その部位は表皮基底層から有棘層数層にわたっていたという。

「Belleza Pro」の発売に踏み切ったラベレーザの代表、金山氏は「もともと大手ファイブメーカーに在籍した後、退職して同社を設立した。美容皮膚科の新たな領域を開拓するために」という。

長年の経験から、美容ユーザーの需要をマーケティングしながら、最大需要層にターゲットを絞る。そこに開発した「Belleza Pro」のポジションングとターゲットを決めていったという。

「痛みがない」「安全性」「痛みない」

美容アンチエイジング Look into the Future

痛みなく最大の効果、持続性で若年層にターゲット

「安価」「安全性」「痛みない」



第1回DR JOEの美容整形塾 講義3 代表自らもモニターに参加

日本語書き下ろし初版

完全アトラス 眼瞼形成術

DR Choi の Practical Eyelid Surgery

実践に役立つ「整容+機能再建術」美容眼瞼形成術

著者: Myoung Eye Plastic Surgery Choi Woon Chul M.D PhD.
共著: Doh Sang Hee M.D PhD. Lauren aesthetic clinic Lee Ji Hyung M.D
監訳者: アネシス美容クリニック 水野力 M.D PhD.

本書の内容
プロローグ Ophthalmic Plastic and Reconstructive Surgery 眼形成再建外科術としての眼瞼形成術と目瞼美容形成術について

監訳者の推薦のことば

第1章 実践に役立つ眼瞼の解剖	第20章 二重まぶたの再手術
第2章 術前評価	第21章 ヘリングの法則とは何?
第3章 二重ライン形成のメカニズム	第22章 腱膜性眼瞼下垂の矯正
第4章 二重ラインのタイプ	第23章 上眼瞼手術の治癒過程
第5章 非対称性二重ライン	第24章 上眼瞼挙筋短縮術
第6章 睫毛下垂	第25章 コンタクトレンズ眼瞼下垂
第7章 眼瞼の輪郭の重要性	第26章 片側性眼瞼下垂手術
第8章 厚い眼窩隔膜-アジア人によくみられる重荷因子	第27章 前頭筋吊り上げ術による眼瞼下垂修復
第9章 結節縫合法による埋没法重瞼術	第28章 治療困難な眼瞼下垂
第10章 連続縫合法による埋没法重瞼術	第29章 先天的眼瞼下垂の修正術
第11章 部分切開法による切開法重瞼術	第30章 早期術後修正術
第12章 ミニ切開法による切開法重瞼術	第31章 上眼瞼再手術
第13章 目頭切開術	第32章 眼瞼手術後のボトックス使用
第14章 眼瞼挙筋腱膜 前転術を併用した加齢性上眼瞼形成術	第33章 上眼瞼後退の矯正
第15章 加齢性上眼瞼形成術	第34章 上眼瞼の凹みの矯正
第16章 眉下リフト	第35章 下眼瞼形成術-皮膚 側アプローチ
第17章 外眼角形成術の合併症	第36章 下眼瞼形成術-脂肪再配置
第18章 上眼瞼形成術の合併症	第37章 眼瞼形成手術-皮膚ピンチ法
第19章 不十分な軟部組織の除去	INDEX

■著者: Myoung Eye Plastic Surgery Choi Woon Chul M.D PhD. ■共著: Doh Sang Hee M.D PhD. Lauren aesthetic clinic Lee Ji Hyung M.D ■監訳者: アネシス美容クリニック 水野力 M.D PhD. ■版元: JAASアカデミー出版 ■装丁: 上質製本図鑑仕様・厚紙表紙A4版180ページ全カラー・画像、イラスト約550点 ■本体価格: 30,000円(税別) ■版元: JAASアカデミー出版 ■DVDデータ版: 180ページ全カラー・画像、イラスト約550点 ■15,000円(税別)

DVDデータ版を発売しました

日本語版 糸リフト・テクニク

Textbook of Absorbable Thread Lifting

DR YOUN他共著

ハンゲル版の日本語翻訳教則本

著者: Readers Clinic Seong-Jae Youn M.D PhD.
共著: GLOVI PLASTIC SURGERY RHO Bong IL M.D PhD. 4SEASONS CLINIC KANG Seung HUN M.D PhD.

本書の内容
プロローグ 糸リフトの歴史と理論的背景

第1章 歴史と理論的背景	QUE SECTION 6 糸リフトテクニク: 垂直法 Vertical lifting
第2章 糸リフトの解剖学的背景	SECTION 1 全顔の皮下層(Layer)
SECTION 2 血管(Vasculature)や神経(Nerve)構造	SECTION 2 糸リフトテクニク: 突起がない糸の種類とテクニク
第3章 糸の種類と種類	SECTION 3 糸リフトテクニク: 突起がある糸の種類とテクニク
SECTION 1 糸の材料分類	SECTION 4 糸リフトテクニク: 固定法ANCHORING TECHNIQUE
SECTION 2 糸の形状別分類	SECTION 5 糸リフトテクニク: 非固定法 FLOATING ECHNI
SECTION 3 糸の用途別分類	SECTION 5 糸リフトテクニク: 非固定法 FLOATING ECHNI
SECTION 4 デザイン	SECTION 5 糸リフトテクニク: 非固定法 FLOATING ECHNI
SECTION 5 糸リフトテクニク	SECTION 5 糸リフトテクニク: 非固定法 FLOATING ECHNI

■著者: 上質図鑑仕様・A4版 約150ページ全カラー・画像・イラスト約300点 ■本体価格: 25,000円(税別) ■出版元: JAASアカデミー出版 ■DVDデータ版: 約150ページ全カラー・画像・イラスト約300点 ■10,000円(税別)

参加定員オーバー

第2回ネオエイジングシンポジウムでの演目の一つ「次世代のアンチエイジング療法」若返り療法とNMN製剤点滴療法は、聴講者からの反響がとりわけ大きく、その3か月後ハンズオンライブ講座として実現した。講師、指導医にはA4MジャパンCMOジャパン (GrandProClinic理事長)の松山 淳医師が就いた。

最新のアンチエイジング治療術を提唱してきた松山医師だが、J A A Sアカデミーの若返り療法シリーズとして、2019年にhGH放出ペプチド療法、幹細胞培養上清、ホルモンペレット療法と3回にわたり最新のアンチエイジング治療術を伝授している。そして収束がみえないコロナ禍のさなかではあったが、講義会場、ライブ会場ともに万全の感染対策を講じながらおよそ1年半ぶりにシリーズ4回目「NMN点滴療法+医療ナノパブル水素点滴療法」のハンズオン体感ライブ講座が開催された。ちなみに再開されたDR松山の若返り療法ハンズオン講座は、5回目、6回目と今年も継続していく予定で、第5回は「グルタチオン水素点滴療法+適応外注射製剤GLP1治療+安全ホルモン製剤初期導入マニュアル実践編」、第6回は「ヒト臍帯血管細胞由来GDF1、月経血由来幹細胞、培養上清液の注入、点滴療法+加齢制御製剤5-A-LA、アピゲン治療法」と続く。

NMN点滴に関心高く

第4回DR 松山の若返り療法 ハンズオンライブ講座



老化とは慢性的炎症や代謝不全、消耗性疾患と捉え、これが重なって進行する機能の消耗、退行、代謝障害こそ老化である。松山 淳医師がかねてから主張する持論を、講義の序論で概説していった。こうした老化メカニズムに対する科学的な裏付けゆえ、アンチエイジングは抗加齢で

はなく抗老化である」と提言してきた理由がここにある。米国A4M学術顧問としてまたA4MジャパンCMOとして国内初のアンチエイジング医療機関を設立し、生涯にわたる「積極的予防医学」こそ、アンチエイジング医療であるとして

2000年初頭からその推進に尽力してきた。2000年初頭JSCAM日本抗老化医学会を設立し、その治療術を提唱してきた松山MDが総合ホルモン補充療法、点滴療法につづきhGH放出ペプチド療法、幹細胞培養上清、ホルモンペレット療法など3回にわたり最新の若返り医療を伝授してきたことは先述のとおりだ。

そして講義では、本題のNMN点滴療法について講演がつづく。定員オーバーとなった本ライブ講座だが、その「お目当て」がNMN点滴療法だったことはいうまでもない。NHKが放映した「最先端のアンチエイジングNMN」の収録映像をタイプジェスト版で流したあと、若返りへと導く生体内作用、その動態について解説しながら、松山医師が早くから行ってきたNMN点滴

治療における治療効果について、症例をみながら述べていった。ライブ講習会の性格上、詳しい内容は控えさせてもらうが、「ナイアシン」の一種ニコチンアミドモノヌクレオチドであるNMNは、NAD+になってミトコンドリアの活性、サーチュイン長寿遺伝子の活性化をはかる一方、NAD+そのものは安定性がないため、治療には使えない(松山医師のため、日米の研究者シンクレア博士、今井教授ら)がNMNによる若返り作用を見出したと述べて、アメリカでは当初NAD+の投与を試みていたことを明らかにした。また、一部のサプリメント

ト会社からの「NMN点滴」に対する中傷ともとれるコメントに対しては、点滴治療こそ、すでに国内で8500回の点滴症例を集め、有効性、安全性を臨床学的に検証し、今秋には臨床医師らの論文掲載も予定している反面、サプリメントの経口投与では10人の安全性試験を終えたばかり(有効性はマウス試験)であり、点滴かサプリメントの経口投与か、という二者択一は無意味な議論であると強調した。

また「湿度や熱変性に留意しなければならぬNMN原料であるため、点滴製剤は20℃の医療施設で扱う業務用のフリーザーでの保管が必要である」という講師に対して、一部のサプリメントは通常のボトル仕様だが、この品質があった。松山医師からは、たとえば医薬品のようなPTP包装材料を使うような厳格な包装が必要であると答えている。

実際のNMN製剤の取り扱いについては、午後のクリニックでの体感ハンズオンで詳しく解説することになるが、同席した製剤供給メーカーから導入する際の法的な注意事項(未承認製剤における院内調剤のアウトソーシング)同意書をふまえた個別契約の締結、使用における取り扱いマニュアル、医療広告ガイドラインの遵守などの説明が加えられ、参加医師のみ厳格な個別契約でのハードルを設けて「導入」手続きへと進む。

午後からは、講義会場から徒歩数分の場所にあるGrandProClinic銀座にところを移し、NMN点滴体感(5名の医師)を行いながら、点滴バックの準備(NMN製剤の解凍、容量、必要備品の準備、点滴ルートの確保など)そして滴下速度、点滴液の浸透圧など取り扱いの手順を参加者は学ぶことになる。また水素点滴についても取り扱っているという説明された(ライブの詳細については控えさせていただきます)。

後半は、NMN点滴と併用する、臨床水素治療研究会が開発した医療用ナノパブル水素発生器と点滴治療について講師・松山MDから講義が続いた。特殊な構造により気体を効率的にナノパブル化して点滴溶液に溶け込ませるため、活性酸素の除去によるさまざまな治療、体質改善効果に加え、美肌、美白など美容目的にも十分にその効果を発揮できることを、導入後の臨床症例を示しながら発表した。

こうした点滴製剤のメニューは、ほかにも松山医師が独自に考案した「製剤の組み合わせ」があり、次回第5回でいくつかの点滴療法の具体的なレシピを明らかにしたい、と投げかけた。

法の後継者として、1990年初頭、単身アメリカに渡りつづき最新のアンチエイジング臨床学を学ぶ。その後、日本で初の総合ホルモン補充療法を実践して

松山 淳医師が就いた。

松山 淳医師がかねてから主張する持論を、講義の序論で概説していった。こうした老化メカニズムに対する科学的な裏付けゆえ、アンチエイジングは抗加齢で

8500点滴症例で安全性確認、法的根拠なども説明

すべての要素をこれ1つに 美髪的女神降臨



MEGAMI
— 女髪 —

製品名 女髪 -MEGAMI-
内容量 240粒 × 1箱 (1日8粒/30日分)
希望小売価格 8,800円 (税抜)
製造国 日本

配合成分	配合量
パントテン酸カルシウム	180 mg
ビタミンB1	60 mg
ビタミンB2	60 mg
ビタミンB6	30 mg
ビタミンB12	30 μg
ナイアシン	30 mg
ビオチン	400 μg
亜鉛	15 mg
L-シスチン	60 mg
ケラチン	60 mg
ミレットエキス	420 mg



- スーパーフード ミレットエキスの恵み
- 髪の栄養補給に不可欠な ビタミンB群をバランスよく
- 髪の主成分 水溶性ケラチンを直接摂取する